

市民提案型協働事業提案書

平成25年11月26日

実行委員会あて

住所 [REDACTED]
提案者 団体名 守谷の交通ルールを守る会
氏名 鈴木 榮 印
担当者名
連絡先 [REDACTED]

1. 提案事業名	地域に根ざした自転車の市民参加型交通安全意識向上推進事業
2. 現状の課題	交通弱者である子どもや高齢者の自転車による交通事故は年々増加の傾向にあります。これは、ドライバーの不注意によるものも当然ありますが、自転車を利用する子ども・高齢者の交通ルールの知識不足や自転車運転の技術の未熟さにより引き起こされている事例も多々あります。自転車が車両であるとの認識や、歩道を走行する場合のルール等についても十分理解されていないことも課題です。子どもに対する交通指導は、学校内で実施されていますが、安全確保のためには更に指導を強化する必要があります。
3. 事業の目的	子どもと高齢者の自転車事故を減らし、地域全体の交通安全の向上に貢献する。
4. 対象者	市内の小学生及び60歳以上の高齢者
5. 実施時期・期間	平成26年度・準備期間 平成27年度・事業開始 平成29年度・安全運転子ども自転車大会を企画運営
6. 実施手法・内容	自転車の交通安全指導推進員の養成と認定 子どもへの交通安全のルールと実技に関する指導 ルールと実技の過程を修了した小学生に免許証を授与する 自転車の交通安全意識向上に寄与する子ども大会を企画開催する

<p>7. 実施体制及び役割分担</p>	<p>提案団体 市内の高齢者に呼びかけ、自転車の交通安全指導員の組織化を図る 自転車の交通安全指導員養成講座の開催と支援 市内小学校単位に指導員の配置を行い、ルール・乗り方の指導を実施 交通安全自転車大会の企画運営</p> <p>行政 自転車の交通安全推進指導員の認定を行う 警察・交通安全協会及び小学校等関係機関との調整と協力 準備、養成、表示等に係る費用負担 安全走行、技能走行等の実技訓練に係る機材の購入費用の負担</p>
<p>8. 事業の成果</p>	<p>小学生を対象に自転車交通ルールの徹底理解と運転技術の向上を図ることができれば、その子どもたちが中学生、高校生になった時に大いに役立つ。また、高齢者を中心とした自転車の安全指導員の養成では、高齢者自身の安全意識の向上につながり、交通事故の減少につながる。</p>
<p>9. 協働の必要性・効果</p>	<p>自転車による交通事故の減少を図るには、安全に対する意識の向上、技術の習得が大切である。そのためには市民、市民団体、公的機関(警察・安全協会・市役所・学校)が同じ視点に立って事業を進める必要がある。この協働によって市内の自転車による交通事故は減少するものとする。</p>
<p>10. 事業の特徴</p>	<p>高齢者の積極的な活用により、高齢者自身の地域に役立ちたいとの意識をかなえつつ、指導者として自身の交通安全意識も高まり、事故の減少につながる。</p> <p>子どもの自転車交通安全ルールの理解と技術の習得は、自転車事故の減少につながる。また、自転車運転免許証の授与や自転車による交通安全子ども大会の開催は、子供たちのモチベーションを持続的にアップすることが可能である。</p> <p>各地域で高齢者と子供たちとの自転車を通じての交流が深まれば、地域全体の絆が強くなる。</p>
<p>11. 提案事業終了後の対応</p>	<p>守谷において子ども自転車運転免許証の授与や自転車による交通安全推進大会が小学校対抗で開催されるようになれば、児童のモチベーションも上がり、交通安全意識の向上につながる。</p> <p>事業は継続的に実施されてゆくことを望む。</p>

(様式第1号の2)

協働事業収支予算書

提案事業名	地域に根ざした自転車の市民参加型交通安全向上推進事業
提案者	鈴木榮

収入の部

区分	見積額 (単位:円)	積算根拠 (数量、単価等)
会費	15,000	会費@500円×30人
助成金	800,000	守谷市助成金
収入合計	815,000	

支出の部

区分	見積額 (単位:円)	積算根拠 (数量、単価等)
交通安全競技用セット	600,000	競技用セット@20万円×3組
競技用自転車	150,000	自転車@5万円×3台
推進員用帽子	45,000	帽子@1500円×30人
広報費	15,000	チラシ、ポスター等の印刷
事務費	5,000	紙代、事務用品代
支出合計	815,000	

協働事業団体概要書

1. 団体の名称 代表者	団体の名称 : 守谷の交通ルールを守る会	
	代表者名 : 佐藤 一弘	
2. 団体の所在地 連絡先	FAX :	
	住所・電話・FAX・e-mail e-mail:	
3. 連絡担当者 氏名・住所 電話・FAX e-mail	氏名 : 鈴木 榮	<input type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開
		<input type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開
	FAX :	<input type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開
	e-mail:	<input type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開
	<要注意>公開・非公開に記載がない場合は、公開可と判断します。	
4. 団体の概要	法人格	有 () 無 ●
	活動開始年	平成20年
	会員数・内訳	全体 13名 内訳 (内12名が北守谷地区に在住)
	役員内訳	会長1名、副会長2名、会計1名、事務局長1名、監査1名、運営委員7名
	活動地域	●守谷市内を中心に活動 <input type="checkbox"/> 市外を中心に活動 (対象地域:)
	予算規模	3万円
	活動拠点	有 (市民活動支援センター会議室) 無
	ホームページ	有 () 無 ●
5. 活動の目的	交通ルールを市民の皆さんと共に学び、その内容の市民普及を図り、安全・安心の市民協働のまちづくり推進を目的としている。	
6. 活動の分野 実績⇒ ■	<input type="checkbox"/> 保険・医療・福祉 <input type="checkbox"/> 社会教育 ●まちづくり <input type="checkbox"/> 文化・芸術・スポーツ <input type="checkbox"/> 環境保全 <input type="checkbox"/> 災害救援 ●地域安全 <input type="checkbox"/> 人権擁護・平和推進 <input type="checkbox"/> 国際協力 <input type="checkbox"/> 男女共同参画社会の形成 <input type="checkbox"/> 子供の健全育成 <input type="checkbox"/> 情報化社会の進展 <input type="checkbox"/> 科学技術の振興 <input type="checkbox"/> 経済活動の活発化 <input type="checkbox"/> 職業能力の開発・雇用機会の拡充支援 <input type="checkbox"/> 消費者の保護 <input type="checkbox"/> 団体運営の支援 <input type="checkbox"/> その他	
7. 活動の内容 (実績・予定)	北守谷地区(1中学校、3小学校)児童の通学路の安全を確保するマップの作成。 自転車に関するアンケート調査を実施し、市へ「自転車の交通ルール教育に関する要望書」を提出。交通安全協会守谷支部の会員として交通安全運動に参加。	
8. 協働に当たって 他団体との連携	<input type="checkbox"/> 提携団体単独で市と協働したい <input type="checkbox"/> 他の団体と連携したい ●状況により連携してもよい (理由) 児童・高齢者を対象した交通上の安全を確保するため	
9. 備考		